

オーストラリア・タスマニア州 ジム・ベーコン首相からの手紙（和訳）

日本製紙株式会社  
代表取締役社長 三好孝彦様

拝啓 私は、グリーンピースとオーストラリアのウィルダネス・ソサエティが、タスマニア州の森林経営について誤解を招く情報を、御社および御社のお取引先数社に提供していることを承知しております。

タスマニア州のポール・レノン副首相がグリーンピース・ジャパンに手紙を書き、彼らが広く撒き散らしている情報の誤りを詳細にわたって正したのにもかかわらず、このキャンペーンがいまだに行われていることに失望しております。

私は先日、竹内敏信氏のタスマニア写真展のオープニングに出席するために日本を訪問しました。

竹内氏はタスマニアの真髄をとらえており、日本におけるタスマニアに対する関心をいっそう高めるような写真展でした。

彼が撮った数々の写真は、タスマニアの森林、有名な世界遺産地域と国立公園を見事に伝えております。タスマニア全土の40%以上は永久に特別保護されており、これらの地域はその一部です。

タスマニアの森林は、オーストラリア連邦政府と合意したRFA（地域森林協定）の下で、持続可能な方法で管理・経営がなされております。この協定によって、タスマニア州のオールドグロース林と原生保護地域の大部分が、完全に保護されております。

RFAは、2年間にわたって全地域社会と協議し、科学的分析を行った後、署名されました。

ウィルダネス・ソサエティをはじめとする環境保護団体も、この協議のプロセスに参画してまいりました。

しかしながら、RFAはタスマニアのより広範囲な地域社会の意見を代表しているのに対し、こうした環境保護団体はタスマニアのごく少数派の意見を代表しているだけに過ぎません。

タスマニア政府は、ウィルダネス・ソサエティを含む環境保護団体と、20年以上にもわたって森林問題について何回も会って交渉し、そして彼らの数々の要求に同意してまいりました。しかしながら、私どもが学んだのは、彼らは決して満足せず、妥協しようという意志がないということでした。

彼らの目的は、天然林を原料とする林産業を完全に葬り去ることであり、この目的を達成するためにはどんな策略でも、どんな誤った情報でも使うのです。彼らは日本の木材チップの輸入企業および紙製品の顧客にアプローチしました。それは、オーストラリアで彼らを取り得る手段では、彼らのすべての目的を達成することができなかったからです。

タスマニア州政府は林産業を州の経済の基軸要素として全面的にサポートするという公約を表明しております。

私はオーストラリア連邦政府もこの公約を共有していると信じております。

林産業に関する重要な公約では、RFA を全面的に支持することによって、あるいは法律によって、州有林から地元の加工業者に年間 30 万立方メートルの製材と合板用材を持続可能な方法で供給することを保証しています。

このための木材を伐採し、将来再び製材を生産するために森林を再生することは、結果として必然的にパルプ材を発生させることとなります。1970 年初頭に木材チップ輸出産業が確立されるまで、こうしたパルプ材の多くは森林で焼却されていました。

今やこうした木材は収穫され、タスマニアと日本の地域社会に経済的利益をもたらしています。日本の製紙会社がこれらの木材を購入しなくても用材は生産され続けます。従って、環境保護団体が日本の製紙会社に圧力をかけても、タスマニアの森林経営の方法に影響を与えることはありません。

環境保護団体は、タスマニアにおいて民主的な手続きで彼らの意見を反映させるあらゆる機会があります。

仮に建設的な結果が得られるようであれば、私は喜んで環境保護団体と面会したでしょう。しかし、過去の経験ではそのような議論は無駄でした。もっとも、タスマニア州の森林がどのように管理・経営されるべきであるかという問題はタスマニアの問題であり、今後も引き続きタスマニアの問題であるべきです。この問題がここタスマニアにおいて扱われるべきであることについては、はっきりさせておきたいと思います。

タスマニア州と日本の大手製紙会社とは、30 年以上にわたって強固で相互に利益となる関係を築き上げてまいりました。タスマニア政府は、この関係を最も強力に支持するものであります。RFA のプロセスは、ある意味ではこの関係を下支えするものとして策定されました。タスマニア州政府は、間違った情報をばら撒くことによりこの関係を台無しにしようとする少数派の意図に対して、何ら影響を受けることはありません。

三好社長様また御社を代表される方が、是非タスマニアへお越しくくださるようご招待申し上げます。そして、森林を保護し、持続可能な森林利用を行っている、世界に通用するタスマニアの森林経営システムをご自身で確認いただきたいと思います。私は、いつでも喜んで皆様方のために、あらゆるご説明と査察の手配をいたします。

敬具

ジム・ベーコン  
タスマニア州首相